

2026年1月30日
※同年2月2日追記
時事通信社

当社の発信を装ったスパムメールにご注意ください

本日（1月30日）午後、当社社員からの発信を装ったスパムメールが送信されたことが判明しました。原因は調査中ですが、メールを受信された皆さまには、ご迷惑をおかけしたことをおわび申し上げます。

スパムメールのタイトルや文面は、英語で記載されています。当社のメールアカウント（末尾が「@jiji.co.jp」）から、身に覚えのないメールを受信された場合は開封せず、削除をお願いいたします。また、メールに添付されたファイルのダウンロードやリンクURLのクリックも行わないよう、ご注意ください。

これまでの調査で、複数のスパムメール送信は本日午後3時半から同4時ごろの間に、当社社員のメールアカウントを発信元として送信されたとみられます。当社は当該メールアカウントにつき、既に停止する措置を取るとともに、監視体制を強めております。

【2月2日付追記】

パスワードが漏えいしたとみられる当社社員のメールアカウントは、当社社員の一つのメールアドレスでした。当該メールアドレスのアカウントにつき、パスワード変更等のセキュリティ措置を施した結果、安全性が確認されたので、2月2日午後から当該メールアドレスの運用を再開しました。

従いまして、本日（2月2日）午後以降に受信したメールにつきましては、セキュリティ面での削除は不要と考えております。

本件につき、ご心配をおかけしましたことを改めておわび申し上げるとともに、セキュリティ管理のさらなる徹底を図ります。

以上